

委員会会議録

(社)滋賀県トラック協会

会議名	平成23年度(第2回) 広報委員会
開催日時	平成24年3月6日(火) 13:30~15:40
開催場所	トラック総合会館 2F特別会議室
出席者	安田副会長、委員3名、事務局1名

協議内容
<p>開会にあたり安田担当副会長より、先日行われた正副会長会議での内容から物流セミナーの件、ラジオによる広報活動の縮小、各委員会から広報に関する要望事項の聞き取り、近ト協を中心とした効果的なメディアの活用検討などについての説明と合わせ挨拶があった。</p> <p>続いて甲斐切委員長より挨拶があり、議事に入った。</p> <p>1. 平成24年度事業計画(案)の策定について</p> <p>委員長より予算書(案)に基づき説明。</p> <p>協会HPの維持管理については、各委員が再度協会HPを確認し、問題点や修正すべき点等があれば業者に変更を指示、必要があれば委員会への出席要請を行っていくこととなった。</p> <p>物流セミナーについては正副会長会議からの報告により、平成24年度の講師に櫻井よし子氏を選定。日程は平成24年11月22日、場所は天津プリンスホテルで決定することを確認。講師予算が不足することから、記念品を止めて講師予算に充当することで対応することとなった。また、昨年は協会で作成した30分番組のDVDを来場者全員に配布した件について今年度の対応を協議した結果、今年度もDVDを作成し配布することとなり、DVDの内容については今後検討していくこととなった。</p> <p>広報活動については、「おうみ路」の発行見直しにより、参考資料として京都府トラック協会が発行している広報誌を確認、意見として滋賀で発行している毎月の「お知らせ」と内容について大差無いが、現行の「お知らせ」に事業報告や会員紹介などをプラスさせてはどうかとする意見が出され、今後も検討を重ねていくこととなった。</p> <p>なお、24年度は継続して「おうみ路」を発刊することから、第70号(夏号)の誌面構成について協議した結果、概ね(案)のとおり進めることとなった。なお、「支部だより」「会員だより」「編集後記」について、これまで(前委員会)は委員が事業者の選定などを担当していた件について今後どのようにしていくか協議した結果、「支部だより」と「会員だより」については各支部に対して委員長名で選定依頼文書を出し、「支部だより」はこれまでの順番に倣い夏号は「天津支部」に依頼、「会員だより」は「甲賀支部」に限定せず、全支部に対して事業者を募り、複数の場合は甲賀支部の事業者優先で掲載することとなっ</p>

た。「編集後記」については広報委員会で担当することとし、夏号は甲斐切委員長、秋号は岡部副委員長、冬号には丸山委員がそれぞれ担当することとなった。

また、各委員会から広報委員会に対する要望事項の聞き取りについて方法を協議したところ、各委員会の事務局担当参事がそれぞれの委員会で意見を集約し、広報委員会に担当参事が出席してそこで検討していくこととなった。ただし「春の交通安全運動」に関する広報や、「エコ・セーフティドライブコンテスト」に関する広報で、期日の迫っている事項は昨年の広報実績を基に、委員長と事務局に一任することとなった。なお、次回委員会の検討で間に合う事項であれば、安全対策委員会担当参事より要望事項を聞き取り検討することとなった。また、「エコ・セーフティドライブコンテスト」の広報を協会HP等で行う際、可能であれば当日の学科問題や解答を掲載出来ないかとする意見が出され、安全対策委員会やクレフィール湖東に確認を取る事となった。他にラジオによる広報活動については夏以降は検討の上、廃止・縮小していくこととなった。

2. マスメディアによる広報について

びわ湖放送より提案のあった広報内容について事務局より説明。内容について協議した結果、今すぐこの4月からでは準備期間が少ないので、6・7月頃から9ヶ月程度、事業者紹介のみではなく業界紹介も含めて行うこととなった。予算はラジオ広報の年間予算縮小分と人材確保PR予算を充当することで対応することとなった。

以上をもって15時40分に委員会を閉会した。

次回委員会

日 時 平成24年4月17日(火) 13時30分~

場 所 2F 特別会議室